



ミヤコシ (千葉県

習志野市、〒047

・493・385

4)が開発し、印刷

速度が世界最速の次

世代型間欠式オフセ

ットラベル印刷機

「MLP-H」が、

国内はもとより海外

でもその動向が注目

されている。

MLP-Hは印刷

天地のサイズに関係

なく、常に最高印刷

速度である毎分30

0ショットで印刷

し、安定した生産性

を維持する。間欠オ

フとしては世界最速

の毎分1222枚を実
現し、話題にもなっ
た。

オフセット印刷に

よる高品質印刷と、

間欠方式の印刷機で

は最大級の印刷天地

サイズとなる。40

6・4^ミの高生産性

を両立し、ワイン、食

品、飲料品、化粧品、

その他一般ラベル製

品を小さく中ロット生

産するために設計さ

れたのが、MLP-

Hだ。タック用紙に

加え、フィルムタッ

ク用紙にも対応。

用紙搬送にS字ス

テツパバックローラ

ーおよびセクシヨナ

ルドライブ方式を採

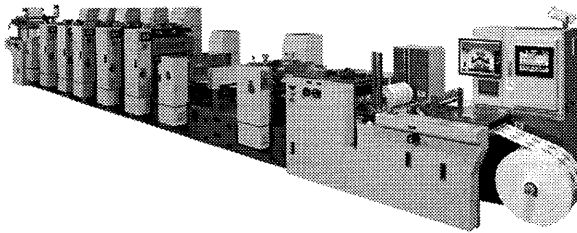
用することにより最

高印刷速度でも常に
安定した見当精度を
実現。機械コスト低

ミヤコシ

世界最速の間欠オフ “生き抜く競争力”付与！

減のニーズに対応す
るため、自社製ホッ



トフォイル、スクリ
ーンを開発、ライン
アップに追加した。
間欠方式採用によ
り、印刷天地サイズ
にかかわらず同じサ
イズのプランケット
を使用可能なため、

「drupa」にも出展した

シヨブごとの交
換が不要に。そ
のため低コス
ト、準備時間短
縮を実現した。

印刷ロット数

が減少する中、

これまで印刷機

の生産性の高さ

から、フレキシ

・凸版印刷機を

使用している印

刷会社に対し、

生産性を落とす

ことなく、より

高品質なラベル製品

を印刷することで、

さらに競争が激化す

る印刷業界を生き抜

く競争力を与える代

替機として、同社で

はMLP-Hを提案

している。